

こうぎん

News Release

平成22年7月12日

株式会社 高知銀行
高知市堺町2番24号

各 位

「こども金融・科学教室」を開催いたしました ～第4回目は梶原町にて～

高知銀行（頭取 伊野部重晃）は、当行と産学連携協力協定を締結している高知工業高等専門学校との合同による、小学校高学年を対象とした「こども金融・科学教室」を7月10日（土）に梶原町において開催いたしました。

同教室では、当行行員が「お金と暮らし」をテーマに、お金にまつわるクイズをはじめ、おこずかい帳の使い方、銀行の仕事の紹介などを説明。休憩をはさみ、高知工業高等専門学校の先生が「果物電池を作ろう」をテーマに、レモンを使った電池を参加者とともに作成し、電子オルゴール等を動かす実験に挑戦しました。

当日は小学生やご父兄約45名の方々にご参加いただき、おかげさまで盛況のうちに開催することができました。厚く御礼申し上げます。

このセミナーは、身近なお金をテーマとした基本的なしくみや科学に関する知識等を学ぶことにより、将来を担う子供たちにお金に関する価値観や正しい知識を身につけるとともに、科学に親しんでもらうことを目的としています。

第4回目となる今回は、高知市以外では初めての開催となりましたが、今後、高知県内各地で順次開催してまいりたいと考えています。

これからも、地域の発展とくらしの向上に貢献できるよう取り組んでまいります。





もんやう かがくきょうしつ
こども金融・科学教室

果物電池を作ろう！

飲んだり食べたりしてはダメ！！

等間隔でレモンには鉛鉛や銅の棒が刺さっています。切ったレモン(果片も)を買って口の平に入れ
 ばいよう。平に注意をしてくださいね。

身近な物の中で、電流を作り出す液体はたくさんあります。例えば、食塩水やお酢、果物の
 果汁など。ここでは、果物電池を作って、電池について学んでみましょう。

